



天を造り出し、  
これを引き延べ、  
地とその産物を押し広め、  
その上の民に息を与え、  
この上を歩む者は  
霊を授けた創造主は  
こう仰せられる。  
わたし、主は、  
義をもってあなたを召し、  
あなたの手を握り、  
あなたを見守り、  
あなたを民の契約とし、  
国々の光とする。

一般財団法人 ジェネシスジャパン 2022年4月30日  
ニュースレター 第52号  
〒311-3116 茨城県東茨城郡茨城町長岡 3652-306-3  
電話 029-292-9621 ファックス 03-6862-8340  
メール info@genesisjapan.com ホームページ genesisjapan.com

## 世界観に支配される社会

ジェネシスジャパン会長 宇佐神 実

私は祈っています。あなたがたの愛が真の知識とあらゆる識別力によって、いよいよ豊かになり、あなたがたが、真にすぐれたものを見分けることができるようになりますように。ピリピ 1:9-10

人は自分の信じる世界観に基づいて考え行動します。人類の歴史の中で、それぞれの時代と地域にそれぞれの支配的世界観があり、人はその世界観の影響を受けた社会の中を生きてきました。

現代の日本社会は、近代の日本を支配してきた世界観に育まれ築き上げられたと言っても過言ではありません。その支柱となった世界観は進化思想です。そしてそれを人々に受容させる根拠として徹底的に進化論教育がなされてきました。あなたは、この社会をどう生きているでしょう。

### 進化論色に染められた社会

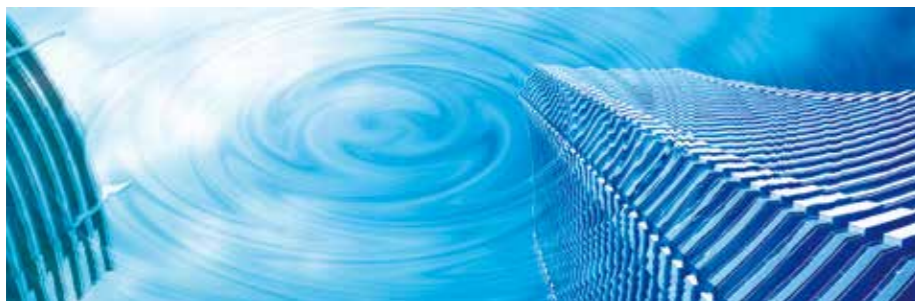
聖書の最初には、創造主が天地を六日間で創造したことが記されています。また、モーセが受け取った十戒の石の板にも「それは主が六日のうちに、天と地と海、またそれらの中にいるすべてのものを造り、七日目に休まれたからである。(出エジプト記 20:11)」と刻まれ、モーセは間違いなくそれを文字通り普通の六日間と信じたでしょう。

日本ではどのくらいの人が文字通りの六日間での天地創造を信じているでしょう。あなたはどのく

らいだと思いますか。私は時々それを人に尋ねます。一番多い答えは、「1%もないのではないか」というものでした。後に詳しく説明しますが、米国の2019年の世論調査の結果は、40%が文字通りの天地創造を信じていることを示しています。<sup>1</sup>

日本人の多くは聖書の天地創造を読んだり聞いたりすると、それを神話かおとぎ話だと判断するでしょうが、米国ではそうではありません。

なぜ、このように違うかということ、米国には聖書の歴史を正しい



と信じる人が大勢いて、そのような教育もなされている一方、日本では、ほとんど進化の歴史しか教えられていないため、天地創造が絵空事と思えるからです。

明治時代中期以降の日本の支配的世界観は、進化論です。このため、人の思考も行動もそれに支配されています。前回のニュースレターで取り上げた温暖化問題も、進化論の歴史を論拠に考案された問題です。このように、私たちを取り巻く世界は、進化論色に染められていることを知っておく必要があるのです。さもないと知らずに進化論を論拠とした議論に簡単に押し流されてしまうからです。

### 明治時代中期の日本

かつて日本には『スペンサーの時代』<sup>2</sup>と呼ばれる時代がありました。それは1880年代から1890年代にかけてで、明治時代中期に当たります。

この時代には、ハーバート・スペンサーの著作が次々と翻訳されて読まれ、それに基づいた様々な政策がとられ、帝国主義へと舵取りがなされていきました。

スペンサーの着想の源は進化論で、それを倫理学、宗教学、人類学、経済学、政治理論、哲学、文学、天文学、生物学、社会学、心理学などあらゆることに当てはめて解釈していきました。彼は、これらすべてが原始的な状態から始まってより良い方向へと進化していくと論じたのです。

彼の代表的思想である社会進化

論は、今では誤りとされ、否定されていますが、明治時代中期以降の日本に、強い影響を与えてきたのです。

スペンサーの適者生存という考えは、優勝劣敗という発想から強者の論理となり、帝国主義国による侵略や植民地化が正当化されました。板垣退助は、スペンサーと会見した折に、「白色人種の語る自由とは、実質としては有色人種を奴隷の如く使役した上に成り立っている自由であり、これは白人にとって都合の良い欺瞞に満ちた自由である」と述べたのに対し、スペンサーは「封建制をようやく脱した程度の当時の未だ憲法をも有していない日本が、白人社会と肩を並べて語るには傲慢である」と聞く耳を持ちませんでした。<sup>2</sup> 日本が帝国主義国家を目指したのもこのような背景があることは否めないでしょう。

英国のフランシス・ゴルトンは、人類がより進化するためには、家畜の品種改良のように、人為選択によって優れた遺伝子が残され、劣った遺伝子が受け継がれないようにすべきだとの発想から優生学を提唱しました。ナチス政権下のドイツでは、優生計画が実施され、不適格とされた数百万人が大量虐殺されました。

日本でも1948年に優生保護法が制定され、1996年に母体保護法に改定されるまでに、障害があると判断された16,000人以上の人が優生手術（強制不妊

手術）を受けさせられ、今でも苦しんでいる人が大勢います。

現代の勝ち組・負け組という発想も進化論の適者生存の考え方を土台としています。このため聖書にある「何事でも自己中心や虚栄からすることなく、へりくだって、互いに人を自分よりもすぐれた者と思いなさい。（ピリピ2:3）」<sup>3</sup>とは逆の社会となっています。

前回のニュースレターで取り上げた温暖化問題もここ三十年ほど急浮上した問題で、進化論で想定する歴史を根拠に、地球滅亡の危機が訴えられ、それが実際の科学データと矛盾しているにも関わらず、そのために巨費が投じられています。

他にもさまざまな進化論の影響が挙げられますが、私たちをとりまく支配的世界観は、人をその波に呑み込んでその考えと行動を束縛していくのです。

明治時代に、進化論に対して無防備であったキリスト教の論客たちは、やはり進化論の波に呑まれてしまいました。植村正久や小崎弘道らの見解に対して船山信一はこう評しています。

**「これによって我々はキリスト教徒が進化論を否定せず、小崎の場合はそのまま、植村の場合は修正または批判、さらには解釈を加えてであるが、キリスト教と進化**



ハーバート・スペンサー

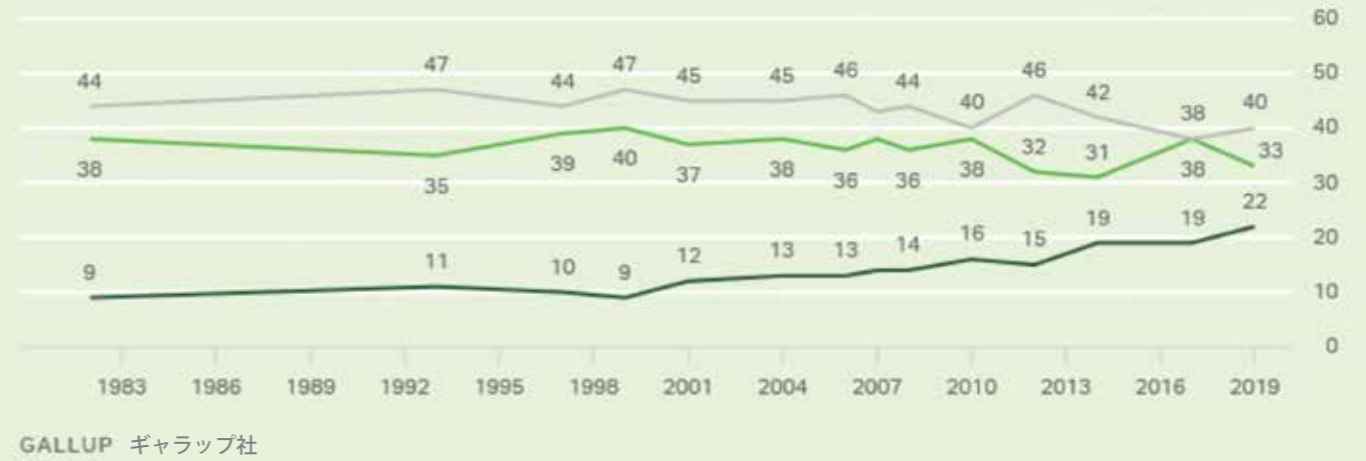


板垣退助

## 表1. 人類の起源に関する見解

あなたの見解に最も近いものはどれですか？

- 人類は未発達な生命形態から、創造主が関与して発達させた。（有神論的進化）
- 人類は未発達な生命形態から、創造主とは無関係に発達した。（無神論的進化）
- 人は最初から人として創造主に創造された。（聖書的創造）



論とが一致していると考えているのを見出す。然し我々はそれにもかかわらず、少なくともキリスト教の宇宙創造説、人類特造説がいかにして進化論と一致するかを理解するに苦しむであろう。」<sup>4</sup>

今でこそ、ノーベル賞受賞者たちもダーウィンの進化論を根拠がないと批判する時代ですが<sup>5</sup>、当時のキリスト者で進化論を正しいと信じてしまった人々は、聖書の天地創造を否定して進化論をそのまま信じたり、両方を正しいとする折衷案を取ったりしました。

しかし船山が指摘しているように、聖書を信じない人の目にも、聖書の天地創造や人の創造と進化論とが相入れないのは明白です。これは聖書の天地創造を文字通りに信じてきた人にとっても同様です。

私たちは、この世の支配的世界観の波に呑まれてしまうなら、解釈を施すことで世の教えと聖書を両立できるように思い、自分や人をごまかせるかもしれません。しかし創造主をごまかすことはできません。聖書は警告しています。

**「あのむなし、だましごとの哲学によってだれのとりこにも**

ならぬよう、注意しなさい。そのようなものは、人の言い伝えによるものであり、この世に属する幼稚な教えによるものであって、キリストに基づくものではありません。（コロサイ2:8）」<sup>6</sup>

### 米国の国勢調査の分析

日本ではダーウィンの進化論が中学校の教科書に登場したのは今から120年以上前の1899年のことです。それ以来ずっと進化論教育がなされています。

一方、現代の米国でも進化論が義務教育に組み込まれていますが、それが合憲とされたのは1968年のことで、54年しか経っていません。それまではバトラー法など進化論教育を禁止する法律が各州にあり、義務教育で自由に聖書の世界観を教えることができませんでした。また、連邦裁判所の決定で、1963年に授業の際に教師が祈ることを禁じられ、各教室に貼られていたモーセの十戒が取り除かれるまでは、聖書の世界観で義務教育が行われていたのです。

しかし、米国の法律が一朝一夕に変わった訳ではありません。ラ

エル・ウェインバーガーは、米国の法曹会で進化論の視点から法律を考える教育が数十年に渡って行われ、その結果聖書の世界観を公教育から排除する決定がなされるに至ったことを述べています。<sup>7</sup>

さて、表1は、先に述べた米国の国勢調査（ギャラップ調査）です。進化論が教えられるように法改正がなされて15年ほど経過した1983年から開始され、直近で2019年までの調査結果が反映されています。この調査は、直接的には、人類の起源についての視点を問う設問ですが、答えによって

- 有神論的進化 38%
  - 無神論的進化 9%
  - 聖書的創造 44%
- に対し、2019年の調査では、
- 有神論的進化 33%
  - 無神論的進化 22%
  - 聖書的創造 40%

となっていて、全体としては聖書的創造を信じる人の割合が一番多く、次が有神論的進化を信じる人、無神論的進化を信じる人が一番少

ない状況です。ですが、グラフ全体を見ると、無神論的進化を信じる人が徐々に増えている一方、聖書の創造を信じる人と有神論的進化を信じる人の割合は共に下降傾向にあることが読み取れます。

米国の支配的世界観が聖書から進化論に徐々に移り変わるにつれて、進化論を信じさせようとする圧力は増し、有神論的進化論を信じる人は増えていったでしょう。

おそらく聖書の創造を信じる人は1900年頃は90%以上、1968年までには少なくとも70%はいたと思われます。しかし、進化論教育が義務化されるにつれて有神論的進化を信じる人は急増し、1983年には38%になりました。

ケン・ハムは、有神論的進化を受け入れた教会は、徐々にリベラル化する傾向にあることを指摘しています。<sup>8</sup>それは、聖書の一部を否定したり再解釈するため、天地創造以外のことも同様のことをするようになり、最後には聖書

を信じられなくなるからです。

私たちは進化論の世界観が支配する社会に生きていますが、純粋に聖書の世界観に立って生きることの大切さを思わされるのです。それは弱肉強食の世界観ではなく真の意味で人を生かすことのできる世界観です。聖書はこう教えています。

「それは、この人たちが心に励ましを受け、愛によって結び合わされ、理解をもって豊かな全き確信に達し、神の奥義であるキリストを真に知るようになるためです。このキリストのうちに、知恵と知識との宝がすべて隠されているのです。私がこう言うのは、だれもまことしやかな議論によって、あなたがたをあやまちに導くことのないためです。(コロサイ 2:2-4)」<sup>9</sup>

知恵と知識を見分けるあなたの判断基準は何でしょう。社会を支配する世界観で聖書を判断しているところはありませんか。聖書の知恵と知識をすべての判断基準とする時、人は生かされるのです。

#### 引用文献・参考文献

1. Brenan, M. "40% of Americans Believe in Creationism" July 26, 2019. <<https://news.gallup.com/poll/261680/americans-believe-creationism.aspx>>
2. Wikipedia "ハーバート・スペンサー" <<https://ja.wikipedia.org/wiki/ハーバート・スペンサー>>
3. 新改訳聖書第二版、日本聖書刊行会、1995年9月20日、p.352
4. 船山信一、「船山信一著作集第六巻 明治哲学史研究」こぶし書房、1999年6月1日、p.257
5. 山中伸弥、益川敏英「『大発見』の思考法」文春新書2012年10月20日、第三刷 p.187
6. 新改訳聖書第二版、日本聖書刊行会、1995年9月20日、p.359
7. Weinberger, L. "Evolution in American Education and the Demise of Its Public School System" January 31, 2005 <<https://answersingenesis.org/public-school/evolution-in-us-education-and-demise-of-its-public-school-system/>>
8. Ham, K. "Already Gone" <https://answersingenesis.org/answers/books/already-gone/>
9. 新改訳聖書第二版、日本聖書刊行会、1995年9月20日、p.359

## ご連絡

- ・秋の創造セミナーは日程が変更され2022/10/12-14 となりました。
- ・創造を伝える養成講座は少人数制でご要望に応じて随時開催します。
- ・Covid-19のために活動が制限されています。国内は元よりアジアの国々に創造を伝える働きが再開できればと願い祈っています。覚えていただければ幸いです。

## 献金のお願い

国内外に創造主のみわざを伝えるため、ご支援をお願いします。

ジェネシスジャパン

ゆうびん振替 00350-7-3364

ゆうちょ銀行 10650-52405611

## 講義・イベント予定

### ■創造を伝える働き人養成講座

\*2022/6/8-11 東日本リユニオン  
山梨県/山中湖

### ■ホームスクール創造セミナー

\*2022/6/16-18 千葉県/勝浦市

### ■秋の創造セミナー

\*2022/10/12-14  
主講師：A. マッキントッシュ博士  
元英国リーズ大学教授  
長野県/ホテルグリーンプラザ白馬

### ■第四回全アジア創造カンファレンス台湾大会

2023/7/27-29  
台北市劍潭海外青年活動中心

お問い合わせ・セミナーのご依頼は、  
ジェネシスジャパンまで

## 創造を伝える働き人養成講座

### 【募集要項】

- ・聖書の言葉が創造主の言葉だと信じる方。
- ・御子イエス・キリストを救い主と信じる方。
- ・創造を信じることの大切さを学び、伝えたいと願う方。

### 講座の目的と概要

- \* 創造主のみわざのすばらしさに感動し、その感動を伝える働き人が起こされる。
- \* 創造論の講演に加え、創造論の背景となる知識や考え方を少人数で学ぶ。
- \* 創造を伝えるために役立つ資料の提供。
- \* 修了証授与（全日程参加者）
- \* 創造論を用いての個人伝道、CSや教会でのメッセージ、講演ができるよう協力。

(参加費等はお問い合わせください)

詳細はジェネシスジャパンまで